

平成20年6月6日

発行/大分県国東市議会

編集/議会広報編集特別委員会

TEL (0978) 72-5196

FAX (0978) 72-5170

議会だより

議長、副議長決まる！



馬場 将郎

副議長

この度の臨時会において、議員各位のご推挙により、副議長の職に就くことになりました。誠に身に余る光栄であり、その責任の重大さを痛感するものがあります。

もとより、浅学非才の身ではありますが、経験豊富な諸富議長のご指導を仰ぎながら、議員各位のご協力を頂き、議長を補佐し、課せられた職務に誠心誠意取り組んでまいります。

また、現在取り組んでいる「行財政改革」を市当局とともに、

これから厳しい財政状況が続く中、市の健全な行財政運営を行う上で行財政改革は避けて通れません。議会におきましても行財政改革調査特別委員会を設置し鋭意審査を行っているところであります。なお高齢者福祉の向上や第一次産業の振興、教育の向上等諸課題の解決に向け一層の努力を重ねてまいります。

今後とも市民皆様のご支援ご指導を心からお願ひ申し上げます。任のご挨拶といたします。

その推進を図りながら、市民の皆様様の「声」に耳を傾け、市民、行政、議会が三者一体となり、山積する諸問題に取り組みなければならぬと考えます。合併で生まれた新たな「国東市」の将来を展望し、夢と希望のもと「市民が主役」のまちづくりを邁進したいと思っております。

市民の皆様のご指導、ご協力を心よりお願い申し上げます、就任のごあいさつと致します。



諸富 忠

議長

5月13日臨時会において議会構成の改選が行われました。議員各位のご推挙をいただき、2代目の議長に就任することになりました。その重責を痛感し、誠心誠意努力いたす所存でございますので、皆様のご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

国東市政を取り巻く情勢は大変厳しいものがあります。目前に迫った超高齢化社会への対応はもとより、第一次産業の低迷、行財政改革、経済の活性化は焦点となってまいります。

これから厳しい財政状況が続く中、市の健全な行財政運営を行う上で行財政改革は避けて通れません。議会におきましても行財政改革調査特別委員会を設置し鋭意審査を行っているところであります。なお高齢者福祉の向上や第一次産業の振興、教育の向上等諸課題の解決に向け一層の努力を重ねてまいります。

今後とも市民皆様のご支援ご指導を心からお願ひ申し上げます。任のご挨拶といたします。

その推進を図りながら、市民の皆様様の「声」に耳を傾け、市民、行政、議会が三者一体となり、山積する諸問題に取り組みなければならぬと考えます。合併で生まれた新たな「国東市」の将来を展望し、夢と希望のもと「市民が主役」のまちづくりを邁進したいと思っております。

市民の皆様のご指導、ご協力を心よりお願い申し上げます、就任のごあいさつと致します。

退任ごあいさつ



前議長
猪俣俊雄

平成20年5月13日臨時会におきまして議長を退任いたしました。

国東市発足、初代議長に就任し、以来2年間、合併後であり多くの諸問題もありました。浅学非才な私でございますが、大過なく、その職責を果し得ましたことは議員各位、又、市民の方々のご支援、ご協力と心より深く感謝いたしております。

国東市も今後、財政的に厳しいものがあるうと思っておりますが、市執行部と議会が一体となって市政の発展と住民福祉の向上に取り組んでまいりたいと思いません。

市民の皆様方のご健勝とご多幸をお祈りいたします。大変ありがとうございました。



前副議長
安見 蔚

この度、初代副議長を退任することにあたり、皆様のご支援、ご協力に感謝申し上げます。

議員の三大権能である議決権・条例制定権(政策提言権)・施策調査権をどのように活用すれば市政の発展になるかを模索しておりますが、最も重要なことは『政策提言』であります。そのためには、現行制度を精査し、実態を把握し、必要な施策を提言しなければなりません。

議会の存在意義を明確にするためには、これからも執行部の提案議決だけでなく、地域振興に実現可能な政策提言のできる議会でありたいと願って努力したいと思います。ありがとうございます。

議会構成が変わります！

○委員長 ○副委員長

| 委員会名 | 委員 氏 名 | | | | | | | |
|---------------------------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 総務委員会 (定数：6) | ○丸小野 宣 康 | ○渡 邊 俊 樹 | ○木 付 親 次 | ○安 見 蔚 | ○堀 田 一 則 | ○大 谷 和 義 | ○松 本 剛 弘 | ○清 國 仁 士 |
| | ○堀 田 一 則 | ○大 谷 和 義 | ○堀 田 一 則 | ○大 谷 和 義 | ○堀 田 一 則 | ○大 谷 和 義 | ○堀 田 一 則 | ○大 谷 和 義 |
| | ○堀 田 一 則 | ○大 谷 和 義 | ○堀 田 一 則 | ○大 谷 和 義 | ○堀 田 一 則 | ○大 谷 和 義 | ○堀 田 一 則 | ○大 谷 和 義 |
| 文教委員会 (定数：6) | ○堀 田 一 則 | ○大 谷 和 義 | ○堀 田 一 則 | ○大 谷 和 義 | ○堀 田 一 則 | ○大 谷 和 義 | ○堀 田 一 則 | ○大 谷 和 義 |
| | ○堀 田 一 則 | ○大 谷 和 義 | ○堀 田 一 則 | ○大 谷 和 義 | ○堀 田 一 則 | ○大 谷 和 義 | ○堀 田 一 則 | ○大 谷 和 義 |
| | ○堀 田 一 則 | ○大 谷 和 義 | ○堀 田 一 則 | ○大 谷 和 義 | ○堀 田 一 則 | ○大 谷 和 義 | ○堀 田 一 則 | ○大 谷 和 義 |
| 厚生委員会 (定数：7) | ○堀 田 一 則 | ○大 谷 和 義 | ○堀 田 一 則 | ○大 谷 和 義 | ○堀 田 一 則 | ○大 谷 和 義 | ○堀 田 一 則 | ○大 谷 和 義 |
| | ○堀 田 一 則 | ○大 谷 和 義 | ○堀 田 一 則 | ○大 谷 和 義 | ○堀 田 一 則 | ○大 谷 和 義 | ○堀 田 一 則 | ○大 谷 和 義 |
| | ○堀 田 一 則 | ○大 谷 和 義 | ○堀 田 一 則 | ○大 谷 和 義 | ○堀 田 一 則 | ○大 谷 和 義 | ○堀 田 一 則 | ○大 谷 和 義 |
| 産業建設委員会 (定数：7) | ○堀 田 一 則 | ○大 谷 和 義 | ○堀 田 一 則 | ○大 谷 和 義 | ○堀 田 一 則 | ○大 谷 和 義 | ○堀 田 一 則 | ○大 谷 和 義 |
| | ○堀 田 一 則 | ○大 谷 和 義 | ○堀 田 一 則 | ○大 谷 和 義 | ○堀 田 一 則 | ○大 谷 和 義 | ○堀 田 一 則 | ○大 谷 和 義 |
| | ○堀 田 一 則 | ○大 谷 和 義 | ○堀 田 一 則 | ○大 谷 和 義 | ○堀 田 一 則 | ○大 谷 和 義 | ○堀 田 一 則 | ○大 谷 和 義 |
| 議会運営委員会 (定数：8) | ○堀 田 一 則 | ○大 谷 和 義 | ○堀 田 一 則 | ○大 谷 和 義 | ○堀 田 一 則 | ○大 谷 和 義 | ○堀 田 一 則 | ○大 谷 和 義 |
| | ○堀 田 一 則 | ○大 谷 和 義 | ○堀 田 一 則 | ○大 谷 和 義 | ○堀 田 一 則 | ○大 谷 和 義 | ○堀 田 一 則 | ○大 谷 和 義 |
| | ○堀 田 一 則 | ○大 谷 和 義 | ○堀 田 一 則 | ○大 谷 和 義 | ○堀 田 一 則 | ○大 谷 和 義 | ○堀 田 一 則 | ○大 谷 和 義 |
| 議会広報編集 特別委員会 (定数：8) | ○堀 田 一 則 | ○大 谷 和 義 | ○堀 田 一 則 | ○大 谷 和 義 | ○堀 田 一 則 | ○大 谷 和 義 | ○堀 田 一 則 | ○大 谷 和 義 |
| | ○堀 田 一 則 | ○大 谷 和 義 | ○堀 田 一 則 | ○大 谷 和 義 | ○堀 田 一 則 | ○大 谷 和 義 | ○堀 田 一 則 | ○大 谷 和 義 |
| | ○堀 田 一 則 | ○大 谷 和 義 | ○堀 田 一 則 | ○大 谷 和 義 | ○堀 田 一 則 | ○大 谷 和 義 | ○堀 田 一 則 | ○大 谷 和 義 |

常任委員長ごあいさつ



総務委員長

丸小野宣康

このたび、総務委員長に就任することになりました。

当委員会は、財政をはじめ、
税務、消防、公有財産管理等々
多くの分野を所管しております。
予算の提案権はありませんが修
正権があり議決責任のあること
を考えると、本市の財政状況
を展望し、その課題と取り組
み方など、所管事務調査などお
おに勉強し、将来に向かって誤
りのない選択をしなければなら
ないと痛感しています。浅学非
才の私ですが、渡邊副委員長を
はじめ識見豊かな委員さん方と、
話し合いを重ね、市民が納得で
きる市政運営に傾注し、重責を
全うして参る所存でございます。
市民皆様方のご指導、ご協力を
心からお願い申し上げます。



文教委員長

堀田一則

「赤ちゃんを「うれしく」する
と子供が「うれしく」なります。
子供が「うれしく」と家の中
が「うれしく」なります。
家の中が「うれしく」ことを
「しあわせ」といいます。
そして赤ちゃんは家族の「し
あわせ」が一番「うれしく」。

この詩は、私がよく結婚式で
若いカップルにプレゼントする
詩です。どんな仕事もその目標
は幸せな人生を送ることであり、
どんなに裕福でも子どもが反社
会的な犯罪者になったら幸せだ
とはいえません。では「幸せ」
とはどんなことでしょうか？そ
れは「よい子どもを育てること
と」。よい子どもは「ありがと
うの心」をたくさん持っている



子であり、親に感謝できる子ども
もです。そして、この世界で一
番大切な命は言うまでもなく親
であり、ご先祖さまから頂いた
ものです。だからよい子を育て
る基本は、「夫婦円満、親孝行」
これしかありません。その順番
が最初に載せた詩です。学業も
もちろん大切ですが、「人生の
基本」となるべきことを家庭で
も学校でもキチンと子ども達に
学ばせる環境づくりに努力した
いと思います。文教委員共々二
年間よろしくお願いいたします。



厚生委員長

唯有幸明

厚生委員長を拝命しました唯
有幸明です。

当委員会では、国民健康保険、
介護保険、児童・障がい者福祉、
環境衛生、市民病院、本年度か
らの後期高齢者保険等、幼児か
ら高齢者まで全ての世代にわ
たつて市民の健康増進と福祉の
向上をめざし、それぞれの事業
を運営していますが、急速な高
齢化による医療費の増大や老朽
化した市民病院の改築問題など
様々な問題をかかえています。
厳しい現状ではありますが、
市民皆様のご理解とご協力を頂
きながら、医療・福祉の充実し
た安心、安全、「住みよいまち
国東」を創っていきたくと考
えていますので宜しく願いま
す。



産業建設委員長

吉松 京一

産業建設委員長に就任いたしました吉松京一と申します。

新年度の予算も執行され早くも50日が過ぎ、少しずつ軌道に乗りつつあるのかな？ 県や市の重点項目である各事業が予算化されていますが、できるだけ早い時期に事業を推進するよう努力していきたいと思っています。

当委員会としても、今が一番大変な時期だということは十分に認識をしていますし、第一次産業、商工業ともに活力を見出すことすらできず、補助事業が主体になり新事業がままならない状態であろうと思います。

しかしながら、本年度は、国、県もこれまでと取り組みが変わり、国、県、市が一体化し新事業を進めようと努力していますので私ども微力ではありますが、委員全員一丸となり皆さんの

ご指導をいただきながら一生懸命努力をしていきたいと思っていますので、これからもよろしく御願いたします。

その他臨時会で選出された各委員・広域議員

- **監査委員（議会選出）**
木付 親次
- **環境問題対策特別委員会（補充委員）**
唯有幸明・吉松京一・堀田一則
- **宇佐・高田・国東広域事務組合議員**
諸富 忠・唯有幸明・吉松京一
- **大分県後期高齢者医療広域連合議員**
唯有幸明

議会を傍聴しましょう

次回定例会の開催予定は6月13日の予定です。

議会を傍聴されたい方は、議会事務局までご連絡ください。 電話 (0978) 72-5196

編集後記

この度、議会構成の改選にあたり、議会広報編集特別委員長に選任されました、野田忠治です。

改選による議会構成を、いち早く市民の皆さんにお知らせしたく、この臨時号発行の運びとなりました。

当委員会の責務として、定例会の議案審査結果や一般質問等はもちろんのこと、各委員会や各議員の活動を詳細にお知らせしたいと思います。

また、お読みいただいた意見や感想を是非とも事務局にお寄せください。お寄せいただいた意見、感想を参考に市民の皆さんに愛される議会だよりの発行に努めてまいります。

2年間、委員ともどもよろしくお願いたします。
(野田)

- 発行責任者 諸富 忠
- 編集委員長 野田 忠治
- 副委員長 白石 徳明
- 委員 堀 康二郎
- 元永 安行
- 渡邊 俊樹
- 高橋 正之
- 大谷 和義
- 丸小野宣康